

評価細目の第三者評価結果

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	④・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念・基本方針の明文化は適切に実施されており、周知への努力にも様々な工夫が認められる。パンフレット、しおり、ホームページ等に記載されたものを利用し、保護者説明会では分かりやすく述べるようにしている。また職員会の始まりには、毎回、リーダーが読み上げ、全員で唱和するといったことを通し浸透を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	④・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人内の各施設長等で構成される経営分析会議が毎月行われており、行政機関の意向、各施設により集められた情報を外部識者も交え分析し、累積がなされるとともに、事業計画に反映されるという仕組みが健全に機能していると認められる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	④・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>経営分析会議での内容は、職員会議の場で必ず説明がなされる。この仕組みが機能していることにより、保育教諭の増員、保育内容の充実といった課題の解決への道筋がつけられる。こんな中、興味深い提案が出現し、保育力向上への模索が続けられている。例えば、「ノーコンタクトタイム」が提唱されている。これは文字通り子どもに直接関わらない時間であるが、そうした場を通し改めて子どもの姿を、冷静な気持ちになって見つめ直そうという試みであり、先進性を窺わせる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・㉔・c
<p>良い点／工夫されている点： 中・長期計画は、岐阜市より提示される「子ども・子育て支援事業計画」も踏まえ策定されている。とりわけ入園見通しは的確に把握しようと、必ず計画に盛り込んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法： 計画は、法人の意向を反映しつつ全職員の合意形成のもとに作成され、適切性は担保されていると考えるが、より具体的で浸透性の高いものとなるよう、さらに一層の努力を傾けていただくことを期待する。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 中・長期計画を踏まえ、重点を明確に定め、具体的な内容の単年度計画が策定されている。そのためそれは、日々の実践の指標として活かされていることが確認できる。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 事業計画は、策定から実施、見直しに至る過程において、常に職員会議を通し、全職員の意見の反映に努めている。さらに不十分さが残らない、理解が深まるよう、努力が続けられている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 事業計画の基本となる部分は、年度当初、必ず説明を行っている。さらにはより浸透が図られるよう、時宜を得た内容を徹底させるため、特別な資料の配布、コーナーの設置、別角度の視点を持ったお便り等を駆使し、伝えようとする姿勢が顕著である。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉔・b・c
良い点／工夫されている点：		

<p>組織的な取り組みの基本はしっかり守られており、実行面において様々な工夫が認められる。行事等大掛かりな活動については、プロジェクトチームを立ち上げ、計画から反省までリードし進められる。また園の点検表については、他県で行われているもので適合するものを探し出し、実証試験的に実施をしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
9	<p>I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 評価結果に基づく課題、改善すべき事項の洗い出し、また次への取り組みは組織的に行われ、的確さが認められる。さらに時宜に敏感で、近々マスコミ等で取り上げられた「不適切な保育」「虐待問題」についても早速話題にし、ロールプレイを実施するなどして、良い状態保持の努力がなされている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。</p>		
10	<p>Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 事務分掌でも示されているが、園長の位置づけと役割は明確で、その上に立って責任を果たす努力がなされている。職員会議での「お話し」はもとより、園だより、法人の後援会報等において、常に園を代表しての意見表明がなされている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
11	<p>Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 最近の話題、例えばパート従業員の社会保険加入問題についても、きちんと把握・理解がなされ、適正に対処している。とりわけ当法人・園においては社会保険労務士との連携が緊密で、よく援助を仰ぎ周知への助けとしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p>		
12	<p>Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 職員からの相談や意見にもよく耳を傾け、共に歩む姿勢の堅持が認められる。さらに保護者との懸け</p>		

橋となり、また法人全体の歩みの周知に努め、管理者という立場からではあるが、保育の質の向上への多大な貢献が認められる。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： 各部屋にタブレット端末を置くなどして、ICT 機器を利用したトラブル回避、連絡・連携の濃密化、さらには安全対策にも積極的に関心を払い、成果を挙げつつある。こうした前向きな経営姿勢は、特筆されるところである。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： 園・法人が一体となり、人材確保に努めている。とりわけ保育教諭の不足に陥らないよう、保育士養成機関との連携は密にするよう心掛けている。中でも実習生指導は最重要課題であり、適切な指導、目配りを欠かさないようにしている。今後はさらに、法人の持つ多様な福祉人材を活用し、専門職の配置を可能にする、先進的な取り組みにも期待をしたい。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課の仕組みが緻密で、大きな成果を上げている。特に基本に置くべき「期待される職員像」は、「職員の姿勢」と言い換え、人事考課表の中で職階ごとに明示し、道標となっている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： 働きやすい職場づくりのためにしなければならない課題、職員の就業状況や意向の把握、そして必要な改善のための仕組みは、適切に構築されていると言える。さらに、様々な工夫が試みとして実行されている。その一つ「悩み相談」であるが、窓口が法人内の他の施設にも設けられている。つまり、同じ職場内では言い難い内容も、話し易くなるのではないかといった配慮である。また「バースデー休暇」と称し、有給休暇取得を奨励したりもしている。こうした取り組みの姿勢は、大いに称賛されるべきであろうと考える。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・㊸・c
良い点／工夫されている点： 人事考課システムを有効に活用し、職員育成の取組を行い、成果を上げている。		
改善できる点／改善方法： 態勢の構築という面では申し分のないところであるが、人事考課重視ではないかとの懸念を持たされる。一人ひとりに焦点を当てた、さらなる新奇な取組にも期待をしたい。		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㊸・b・c
良い点／工夫されている点： 外部、法人内そして園内を連動させた研修体制が確立している。とりわけ保育実践家として最も大切な事例研究は、毎年、法人研修の場での発表機会が与えられており、園内の力を結集しての取組が行われている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㊸・b・c
良い点／工夫されている点： 外部研修の機会は、適正にまた積極的に奨励され、公平性を保って実施されている。また資格取得についても法人全体として前向きで、褒賞を用意しての奨励がなされている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㊸・b・c
良い点／工夫されている点： 人材確保の課題と相俟って、実習生の受け入れは積極的に行われている。現場の受け入れ準備も万全を期すよう資料が用意され、全員で話し合い、課題を確認し合っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㊸・b・c
良い点／工夫されている点： 運営面の基本的な情報は、法人のホームページで公開されている。もちろん当園のコーナーも用意されており、他の様々な伝達手段と併せて、適切な情報公開に努めている。また苦情解決についてもよく努力がなされており、受付時記名のあったものについては直接本人に、匿名のものは園内掲示板で報告を行っている。		

改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園および法人全体の経営について、独断専行に陥らないよう、各人の役割や議論の場が明確であり、公正・透明性に努めている。また、公認会計士や社会保険労務士といった外部の専門家からのアドバイスを受けることも常としている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>基本方針や全体的な計画には、地域社会との交流や連携について掲げ、年中行事の計画を策定している。これらの活動は長引くコロナ禍であるが、入園式・卒園式や夏祭り等の園内行事に保護者や地域の民生児童委員が参加した。一方子どもの地域への参加は、文化祭での作品の出展に止まった。園長は地域自治会々合に参加する等、地域社会との交流を深めている。早い時期に地域と園との相互交流が戻ることを期待する。</p>		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ボランティアの受け入れや職場体験・学習等への協力は、受入体制を整え「ボランティア受け入れマニュアル」「保育実習・看護学生実習マニュアル」のもと、地元小、中学生の職場見学・体験、保育士養成の実習生等を受け入れている。受け入れにあたり、子ども・保護者及び研修生等への十分な事前説明に取り組んでいる。なお、コロナ禍の3年間はボランティアの受け入れは中断している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の社会資源は分野別にリスト化し、これら機関との連携体制の構築、保護者への情報提供および職員への周知に備えている。関係機関・団体等からなる定期的なケース検討会、地域の連絡協議会等への参画は、ネットワークを通してより良い保育に繋げている。障がい児関係では、市関係機関をはじめ児童発達支援事業・支援センター等と連携し、共通理解のもと保育に取り組んでいる。</p>		

改善できる点／改善方法：	
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 ㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域が求める福祉ニーズ等の把握は、園の重要な役割の一つとの認識のもと、担当職員を設け積極的に取り組んでいる。園長等は市関係課、地域の子育て支援機関、学校、自治会等との定期会合を通じたニーズの把握や、保護者懇談会、アンケートを通し、より良い保育に繋がる情報収集に取り組んでいる。地域の民生委員・児童委員とは、園行事の機会を通し、絶えず地域動向等について意見交換を図っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 a・㉡・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員は地域の保健センターが行う子育てサロン「ひまわりキッズ」に対し、定期的な講師の派遣や園での出し物の紹介を行っている。また園は AED を設置しており、地域で万が一の場合、これを活用出来るよう園玄関に表示している。なお、園庭開放はコロナ禍のため中断している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
園が有する人材や機能を活用し、例えば父親を対象とした子育て教室や地域福祉に役立つ講演会等、独自の活動を期待する。	

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人の理念を基に「職員の行動指針」を明確にし、教育保育理念で乳幼児の「最善の利益」を明示している。園は全国保育士会「倫理綱領」および「人権擁護のためのセルフチェック」を活用し、職員全体の意識の醸成と子どもを尊重する保育の実践に取り組んでいる。また、各クラスの諸計画においても、人権、生活慣習や性差等への配慮に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもや保護者のプライバシーに関しては、「保育マニュアル」の中で例示し、職員会議等を通して職員の共通理解や対応姿勢を徹底し取り組んでいる。日常的な保育の場面での排泄・着替え・シャワー</p>		

時やプール遊びにあつては、設備的な対応も含め配慮に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページにおいて保育内容や園情報を紹介し、誰でも閲覧できる状況にある。園見学者等の対応は「園案内」資料を中心に、利用希望者については「入園のしおり」等で説明を行っている。これら資料は言葉遣いや写真・図・イラストをまじえ誰でも分かり易く編集し、「園案内」の最後には「あたたかい愛にあふれたこども園を目指していきます」と締め括っている。また説明時には、パワーポイントのアニメーションを活用するなど工夫を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の開始にあたっては、園の運営方針、教育保育内容、職員体制等の重要事項のほか、園における子どもの生活状況や対応方法等を詳しく記した「入園のしおり」で説明している。保育内容の変更や配慮が必要な子どもへの対応は、個別に事前説明し保護者の意向をくみ取り対応している。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 他園への変更等は、子どもや保護者の意向を踏まえ、継続的な保育が損なわれないよう配慮している。また、転園・退園後も子どもや保護者等からの相談等は、担当窓口を設け対応している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者満足度は、入園・進級時における保護者アンケートや園行事の終了時に必要なアンケート調査を実施し、結果は担当グループのもと職員会議で評価・改善等に繋げ、園だより等で保護者に知らせている。また、子どもの思いや保護者の意見等、多様な対応体制のもと課題解決に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点：		

<p>法人内に苦情に対応する「サービス点検調整委員会」が置かれ、園は委員会運営要項に定める仕組みで対応している。園長が苦情解決責任者、副園長が受付担当者、第三者機関として弁護士等からなるサービス点検調整委員会議による体制を整えている。この仕組みは、入園説明会や園内掲示により保護者に周知し、苦情対応結果の公表は、個別の内容でない限り園内に掲示することになっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
35	<p>Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 入園時に保護者に対し、電話、意見箱、職員誰でも受ける体制等を説明し、相談等の内容は様式を定めて整理している。気軽に出入りできる窓口の設置や日常的に保護者と職員のコミュニケーション作りを大切に、相談等が述べ易い環境を整備している。また、専門的な相談、相手の選択や場所の確保など申出者に配慮し取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／</p>		
36	<p>Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保護者からの相談、意見や提案は、苦情解決の仕組みに準じ対応し、保育内容や運営の改善結果は、「園だより」や園内掲示により公表している。また、毎日の送迎時における保護者との対話や連絡帳での保育内容等の意見等は、迅速に改善課題に対応する体制を整えている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	<p>Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの安全等の確保は、責任者のもと職員体制を確立し、「危機管理マニュアル」「安全管理マニュアル(健康管理・保健衛生・日常の安全管理等)」を整備し、事故発生時の対応と安全確保に取り組んでいる。事故報告やヒヤリハット事例の情報収集は、定めた手順に従い、発生要因の分析や再発防止の検討・実施に繋げている。時に、事故報告書の事例にある保育時の所見・状態・症状等の経過記録が、医師の円滑な処置に繋がったこともある。また、外部からの侵入者の対応は、防犯カメラやモニターを設置し安全対策を講じている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
38	<p>Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 安全確保体制は、看護師を中心に各クラス担当により確立している。予防や発症時対応策は、国のガイドライン、県の対応マニュアルや市の発生時の対応マニュアルに沿い取り組んでいる。園では、季節的な要因等を含めた感染症等に対しても、対策会議や職員研修を積み重ね、予防や感染を広げない取り組みを行っている。また保護者には、毎月発行する「保健だより」で注意喚起に努めている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉖・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>災害への備えは「防災計画」を策定し、「防災マニュアル(台風・火災・地震)」のもと防災訓練や発生時対応、職員の連絡体制や災害時での役割・管理、避難先・方法・ルート等を整備している。また園は長良川に直面していることから、「洪水時の避難確保計画」を策定し、対応に取り組んでいる。避難訓練は毎月様々な状況を想定し行い、地元の消防署や警察署との連携・協力体制を確立している。食糧や備品などの備蓄は、リストを作成し、適正な管理を行っている。災害時の安否確認や保護者への引き渡しは、あらかじめ登録を行い確実に実施できるよう定め、訓練も定期的に行っている。設備や備品等の安全点検は、担当者等が決められた手順で実施している。なお、災害など緊急事態が起きた場合、「業務(保育)の継続計画」に従った、また行政機関と連携した、事前対策等のより一層の検討を期待する。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉖・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育の提供は、子ども一人ひとりの発達や状況等をふまえた全体的な計画のもと、年案・月案・週案等を策定し、職員の違い等による保育内容や水準に差異がないよう、標準的な実施方法を文書化した。さらに、保育の手引書、手順書、マニュアル等を整備し、職員が何時でも閲覧できる環境にある。</p>		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉖・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>文書化した実施方法は、子どもが必要とする保育内容の変化や新たな要因、保護者の意見等をふまえ、定期的に検討会議を実施し見直しを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉖・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>指導計画の策定は、園長のもと職員の役割分担、協力体制、作成手順を確立している。年度当初、保育指針等をふまえ、子どもや保護者の調査記録や個別懇談により保育実施上のニーズを把握し、</p>		

指導計画を作成している。また、特別な支援が必要な子どもへの対応は、医師や関係機関の意向を指導計画に反映させている。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の評価・見直しは、決められた手順と職員体制により、PDCA サイクルに基づき毎月実施し、その内容については全職員への周知を図っている。また月案や週案、手引書等に反映すべきことは、その都度見直しを行っている。さらに、特別な支援が必要な子どもにあつては、保護者への説明と意向の確認に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の実施状況は、市が示す様式に基づき記録し、週案は職員の負担軽減や各クラスの実施状況がバラバラにならないよう、独自の様式を工夫し記録している。個別の指導計画等における子どもの状況等の記録は、パソコンでのファイルを通し職員の共有化を図っている。なお記録は、他部門・管理者への伝達の流れの中でチェック・整理し、指導計画の評価・見直しに繋げている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 文書の管理は責任者を置き、文書管理規程に基づき安全管理・保存・廃棄等を適切に行っている。個人情報の管理は、法人が定める「特定個人情報保護規程」および「同取り扱い規則」により、個人情報の利用・安全管理・開示等を定め、この対応について保護者に説明を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 法人の理念、園の教育保育方針、認定こども園教育・保育要領、地域の実情等、全体的な計画は、様々な要素を総合的に勘案し、年度末、新年度クラス担当の保育教諭により全体的な計画を毎年見直している。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
IV-2-2(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年度末に、新年度担当の保育教諭により園の基本方針・実態を考慮した内容で保育計画を見直している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-2(2) 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育教諭は常に子どもの気持ちに寄り添い、子どもたちが毎日「うれしい・たのしい・おもしろい」という活動になるように心がけ、計画・実践をしている。また、子どもに分かりやすい言葉づかいで穏やかに話すことを心掛けているだけでなく、集団活動が難しい子や気持ちの切り替えが難しくなかなか輪に入れない子がいた時には、教諭がその子に寄り添い適切な援助ができるように、特性や対応方法などをクラス間で共有している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-2(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 家庭環境、個人差にも留意し、一人ひとりの子どもの理解に努め、職員会議などでの議論を通し、適切な援助ができるように努めている。月1回の「げんき会」では、健康に関心が持てるように、主に看護師から生活面・衛生面の指導を行っている。保育教諭からは、話や関連したクイズを利用しながら子どもへの成長・発達の大切さを玄関にも掲示して保護者にも分かりやすく知らせている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-2(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 一年間を通して、園児一人ひとりの興味や関心を捉え、行事ごとに子どもたちが話し合いをし、何をするか案を出したり決定したりする年長会議を実施している。自分でものを考え、自分の思いを表現すること、友達の思いに気付き、他の価値観や責任感をはぐくむ等、様々な表現活動が自由に体験できるように工夫している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-2(5) 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 登園時には、健康観察を必ず行い、健康状態をチェックし、連絡帳によりその日の体調をクラス担任</p>	

<p>全員で確認し、一人ひとりに適した丁寧な関わりを心がけている。クラス定員が10名なので、ほぼ毎日、保護者との密なやりとりがしやすく、家庭での状況や、園での様子をこまめに伝達するように対応している。乳児でも、「いろいろ考え遊びながら大きくなれ」とクラスだよりで知らせ、食事はその子のペースに合わせて行い、午睡時には、ベビーセンサーを活用するなど様々な方法をとることで家庭との連携を密にしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（６） 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㉑ ・ b ・ c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保護者との情報交換は、「クラスボード」により、写真と文字で毎日の保育を伝え、エピソード等を知らせることを通して、日々の状況を伝達し合い心身の状態を把握するよう実践している。気になる子や援助の必要な子には、個別に関われるように、特性や対応方法などをクラス間で共有し協力し合うだけでなく、送迎時等で得た情報も伝達するなど子どもの状況に応じて対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（７） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㉑ ・ b ・ c</p>
<p>良い点／工夫されている点 各年齢の発達を捉えた指導計画を作成し、評価反省のもと、各クラスの行事担当者が会議後各クラスに伝達している。3～5歳児は、経験させたい内容を検討し、生活と遊び・異年齢活動を取り入れ、自らがやってみたいという意欲を引き出す援助活動に努めている。異年齢の活動により、多くの子どもたちに活動に関わる興味・関心が高まり、それによって年長児の成し遂げた喜びも高まるという体験をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㉑ ・ b ・ c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 障がいがあると判定された園児には、クラスの指導計画に連動させ、岐阜市子ども子育て支援センターとも情報共有しながら、個別の指導計画を作成し、支援を行っている。気になる園児の保護者には、個別懇談や登降園の機会を捉え、情報交換を行い、必要に応じて専門機関を紹介している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（９） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㉑ ・ b ・ c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 早期・延長保育登園児の確認は、QRコードで出席確認・各保育室で専用シート等によるチェック、登降園時の申し送りも用紙に記録、クラスノートでの連絡事項の共有など様々な方法により、職員が園児の状況や連絡事項を把握しやすいようにしている。延長保育を時間帯により内容や場所の設定をし、子どもが寂しさや不安を感じないように意図的なコミュニケーションを図り、安心できるようにゆったりとした雰囲気づくりを心掛けている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㉑ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年長クラスの保育教諭は、絶えず就学を見据えた教育・保育を日々進めている。就学先小学校の教員が来園し、保育活動中の園児の様子を見学したり放送当番に質問したりして、子どもや家庭等について情報交換をしている。他の小学校に就学する子どもの場合も、入学予定校に電話連絡を行い、綿密な打合せを行い連携を図っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	㉑ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「健康管理・安全管理マニュアル」に基づき、子ども一人ひとりの心身の状態を登園時から確認、担任間で把握している。園児の健康チェック表は登園時に始まり、一日の出欠席ボードで流行っている病名が分かるようにしている。感染症防止対策は、「登園時の検温実施」「発熱した翌日の登園自粛」等への理解・協力をしている。1才児までの乳児には午睡時のチェックセンサーを使用、小さな擦り傷等でも事情を保護者に報告するなど必要な取り組みを行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㉑ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>健康診断は、歯科・眼科・耳鼻科・内科の検診を実施、結果は書面で伝えてられている。全体への周知が必要なものについては、保健だよりに掲載している。健康診断の前後には、「げんき会」で3才～5才児に分かりやすく伝え、保健に関する知識を得られるようにしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㉑ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>医師の診断結果に基づき、保育開始前に保護者と園の看護師、保育教諭、調理員で事前の打ち合わせを行い事故等が発生しないように配慮している。食事の提供にあたっては、段階チェックを行い、事故防止に努めている。アレルギー疾患・慢性疾患については、職員会議で看護師を中心に研修を行い、知識・技術の習得に努めている。分量も多目に調理し、「残しても大丈夫、おかわりもできるよ」と他児との差が出ないように配慮している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年長児には、食への関心を高めてもらえるよう、週1回「味見当番」を実施している。4人位の園児が給食室で主になるメニューを少量いただき、「どんな色・甘い辛い」を調理員と会話をし、その結果をクラスに伝達している。食事の量は個人差があるため、子ども自身に食べられる量を理解できるよう、配膳の量を多め・普通・少なめから選択するなど工夫している。子どもたちが食に関する豊かな経験ができるよう配慮し、絵本を活用したり、食事の時間にBGMを流したり、野菜栽培・簡単クッキング等いろいろな方法の取り組みを行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 「味見当番」では、メニュー名・食材・調味料・味覚について話したり聞いたりして、食への興味が広がっている。味見当番の日は残食が無く、子どもの大好きな活動で、かねてより課題であった調理員との交流にもなっている。分量も多め・普通・少なめの3種類の盛りつけで、子どもたちが自分で好きな量を選んで食べられたり、絵本と同じようにおやつを盛りつけたり、季節の野菜を栽培したりと食材に興味を持ったり、食事時間が楽しくなるように工夫をしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者とは、送迎時の会話や連絡帳、個別懇談等で絶えず連携を保つようにし、相談内容については、職員個人だけの情報にならないよう、報告用紙を定め共有している。誕生会にはバースディブックを用い、保護者からのメッセージをもらい、誕生会当日みんなの前で読みあげている。また、参観日等には、子どもの成長を実感できるような参加型の内容を実施している。 毎日お帰りの会には、保育教諭が絵本2冊・紙芝居などを読み聞かせ、子どもの生活を充実させるように行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者には送迎時必ず声をかけ、子どもの様子を伝えるなどコミュニケーションをとるよう心がけるだ</p>	

けでなく、保護者面談・行事を通じ、保護者との信頼関係の構築に努め、欠席児はアプリで報告され連絡がない子どもについては園から確認をしている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>日常的に園児の心身の状況をチェックし、虐待等が疑われる場合は、職員会議で情報共有し、園全体で監視する体制を整えている。異常を発見した場合は、速やかに岐阜市子ども子育て支援センターや子ども相談センターに通報している。本部虐待防止委員会より本園の取り組みとして、全国保育士会発行の「人権擁護チェックリスト」から検証する事案を挙げ、ロールプレイをし、その問題について検証する機会を設けている。また、保育者の不適切な態度も虐待にあたるということを周知するために、ベテランの保育教諭が後輩の保育教諭に体験談や事例をあげ、共通理解ができるように取り組んでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育教諭等は自らの保育実践の様子を振り返るため、自己評価シートを活用し、評価を行い、改善に努めている。自己評価を通じて、保育実践を振り返り、課題をとらえ、それについて客観的に振り返るサイクルが計画的にされていることにより、意識の向上に繋がっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準(岐阜独自基準)

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>鏡島小学校区の関係機関(警察を含む)とのネットワークができており、不審者情報は、すぐ電話・FAX等で連絡が入る体制がとられている。不審者防止のため、保護者の送迎時以外は出入り口を施錠、入場は確認の上でないと解錠しないこととしている。自動施錠の門に、チェーンで扉の解放防止をしている。毎月不審者防止と防犯訓練を行い対応の仕方を確認している。</p>	

改善できる点／改善方法：

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年間行事計画は、年度当初に知らせ、行事の詳細は事前に配布、保護者が参加しやすいように工夫されている。保育参観は、11月ごろ1週間を予定し、保護者が都合の良い日を選び、3才～5才児は午前中～給食まで、未満児は午後～帰りの会までと参観の幅を広め、保護者が参加しやすいように工夫をしている。参加できなかった方には、個別に対応をしている。	
改善できる点／改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会の自主事業として計画するため、年度毎の保護者会カラーが出るが、保護者会が決めたことを尊重し、行事などの日程を調整して執り行っている。保護者会主催行事(ふれあい動物園・マジックショーなど)は協力したり、手伝ったりして安全面の管理をしている。	
改善できる点／改善方法：	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ感染防止のため中断しているが、年長児の小学校訪問や小学校の調理室を利用したキッズトン(食生活改善協議会事業)に参加するなど、連携した取り組みを行っている。年長児の入学前には特に密な打合わせを行い、園児の入学がスムーズに行えるよう努力している。入学する園児が毎日放送当番などを行っているところを観ていただき、書面や口頭での説明だけよりも、よりその子の様子が伝わりやすくなるように努力している。	
改善できる点／改善方法：	